

指定管理者運営評価シート

年度	平成26年度
所管課	スポーツ振興課

1 公の施設

公の施設名称	佐賀市立諸富文化体育館 ・ 佐賀市立諸富公園体育施設
所在地	佐賀市諸富町大字諸富津52 ・ 佐賀市諸富町大字徳富2093-1
施設概要	<p>○諸富文化体育館 ※アリーナ・・・バスケットボール2面、バレーボール2面、バドミントン6面、移動席1,000席、2階固定席294席 ※トレーニング室・・・ランニングマシン4台、エアロバイク5台、エルゴメーター2台他 ※ステージ、会議室、控室2室 ※多目的室</p> <p>○諸富公園体育施設 ※多目的広場・・・野球1面、ソフトボール2面（夜間照明） ※テニスコート・・・クレーコート2面（夜間照明）</p>

2 指定管理者

指定管理者	団体名	(公財)佐賀市体育協会	指定期間	開始日	平成24年4月1日
	所在地	佐賀市神園三丁目17-4		終了日	平成29年3月31日
選定方法	公募		利用料金の採否	採	

3 指定管理者の管理の実施状況等

①施設の運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設使用の許可、使用の制限、使用許可の取消し等を行うとともに、利用料金の徴収を行う ・各種大会、行事、定期的利用団体等の利用調整を行う ・利用者の事故防止、防災対策に万全を期し、常に利用者が安全に利用できる環境を整備する ・業務を遂行する上で得た顧客情報、機械設備の管理情報等については、適切な管理を行う ・各年度ごとの事業計画書、事業報告書等や月例の利用状況、利用料金の状況を作成する ・施設利用者の拡大やスポーツの推進を図るため、各種スポーツ教室等の自主事業を企画・実施する ・利用者アンケート調査を実施し、利用者のニーズや満足度の把握を行い、調査結果を踏まえ業務改善に取り組む
②施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・文化体育館として、2階観客席、1階移動観客席及び照明や舞台装置等多くの設備機器を備えている。スポーツ大会や講演会等が多く開催されるが、事前に設備機器等の可動確認、点検を行い、利用者の安全と利用サービスの向上に努めている。 ・地域住民へのニュースポーツ、軽スポーツ用具の貸出しや体育館利用者へは、バドミントンや卓球のラケット等の用具の貸し出しも行っている。テント、運動会用具等(綱引用綱、玉入れ、他)があり、近隣の幼稚園、小・中学校、住民団体等への貸し出しを行っている。
③指定管理者の提案による取り組みとその実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨガ教室(5月13日～7月1日 参加人数 41名 : 諸富文化体育館) ・ヨガ教室(10月22日～12月10日 参加人数 40名 : 諸富文化体育館) ・ピラティス教室(11月7日～12月12日 参加人数 17名 : 諸富文化体育館) ・パワーヨガ教室(11月9日～12月21日 参加人数 29名 : 諸富文化体育館)

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
① 文化体育館アリーナ等	人	50,314	81,244	50,855	
② トレーニング室	人	6,570	6,361	5,669	
③ 多目的室	人	6,531	4,752	5,296	
④ 多目的広場	人	39,132	30,051	29,440	
⑤ テニスコート	人	2,609	3,023	3,732	

4 利用者ニーズ・満足度等の把握(実施していない場合は、その理由)

①利用者ニーズ・満足度等の把握実施方法	
10月に、アンケート用紙により、①施設利用方法・サービス内容のPR②利用手続きの容易さ③施設を利用できる曜日④施設を利用できる時間帯⑤施設の場所の分かりやすさ等、15項目について満足度調査を実施した。(対象人数73人)	
②ニーズ等の把握結果	③把握結果等への対応状況
体育館利用にあたっては施設、備品、職員対応他等の利用者の評価が高かった。ただベンチシートの破れを直してほしいとの要望。	ベンチシートの破れに関しては職員で補修を行い、対応した。
公園体育施設にあたっては、不陸がひどいとの要望。	軽微な不陸は職員で整備を行い、大規模な不陸の整備については佐賀市と協議を行う。
トレーニング室にあたっては、機器の更新、リラクゼーションマシンが故障で全部なくなり要望が多数あり。	佐賀市へ報告し、対応を協議中。

5 指定管理料およびその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算		
指定管理料	33,353	32,633	33,566		
うち修繕費	1,780	1,254	876		
うち備品費	56	163	1,863		
うち光熱水費	8,429	10,163	9,999		
摘要(補足説明等)	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ内のデジタル時計表示器更新を行っている。(備品費支出) ・大規模な大会の開催が少なかったため光熱費等の減少が見られた。 				

6 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算		
使用料					
光熱水費等使用者負担金収入					
その他の収入					
合計	0	0	0		
摘要(補足説明等)					

7 指定管理者の自己評価

今年度は、昨年より比べると、全国高校総体など大規模な大会がなかった為、集客人員、使用料収入ともに、前年より下回った。九州、や県内の大会等は前年度に比べ増えつつあるが、アリーナ床面が浮きはじめていたり、バスケットゴールの油圧の低下など設備の不備機器等の故障や事故などが懸念される。また、舞台設備(音響、吊物、照明)の更新時期にもなっている。施設、電機、機械等の経年劣化もみられ、事故がないよう施設内外の巡回により破損個所の発見に努め、職員で出来るところは修繕、補修した。大規模の修繕に関しては所管課としっかり協議していきたい。今年度は4回のスポーツ教室に取り組んだが、同じスポーツに偏りすぎたところがあり、来年度は色々なスポーツ教室の開催を試みたい。今後も利用者に安全で快適に利用してもらえよう、施設の維持管理を徹底していきたい。

8 市による指定管理者の評価

施設利用者数については前年度に比べ減少しているが、例年、各種九州大会の会場として利用されており、施設の特徴を活かして積極的に大規模な大会等の呼びこみを継続していただきたい。自主事業としてのスポーツ教室については前年度人気があった種目を継続して行い、ひと教室あたりの参加人数が増加している。今後も利用者の拡大を図ることで芸術文化の向上及びスポーツの推進につなげていただきたい。施設の老朽化によりさまざまな問題が発生しているが、軽微な修繕については迅速に対応いただき、利用者の利便性と安全性の確保に努めていただきたい。